

第32期「筑豊ゼミ」募集要項

1. 場 所 近畿大学産業理工学部（飯塚市柏の森11-6）

但し、「古代ロマンに酔う研究会」:飯塚歴史資料館、「飯塚(中心市街地)このままで委員会」:「アイタウン2F: つなぐカフェ@飯塚」、「つかこうへいと筑豊研究会」:善照寺(嘉麻市上西郷590番地 ☎0948-57-0645)です。

但し、「飯塚(中心市街地)このままで委員会」、「古代ロマンに酔う研究会」は、開講式の日を除き、その都度連絡致します。

3. 時 間 午後7時～9時

4. 会 費 地域づくりセンター 正会員 5,000円(年間) 団体会員の構成員は無料

会費の内4,000円は所属する「研究会」の活動費としてキャッシュバックされます。

学生会員 500円(卒業まで)

5. 開講式:4月17日(水) 19時～ 会費は当日ご持参ください。

場所:近畿大学産業理工学部ログハウス

6. 募集期間 平成31年3月21日(木)～4月17日(水) (開講式当日受付可)

7. 新たな「研究会」の募集

事前に、[運営委員長六谷拓也<rs69@i.softbank.jp>](mailto:rs69@i.softbank.jp) に、ご相談下さい。

8. 申し込み先 (お問い合わせも)

筑豊ゼミ運営委員会事務局:主税 洋三(ちから ひろみ)(事務局長)

携帯: 090-8624-2886 e-mail: sec@chikuzemi.com

第32期筑豊ゼミ研究会紹介

市民遺産研究会

会長 白神 精一

32期例会では、会員一人一人が自分の興味に従い、未来の市民に伝えたいと思う、有形、無形の文化遺産や自然遺産とそれに関連する物語である「市民遺産」を紹介する活動を考えています。また、「筑豊近代遺産研究会」と連携したフィールドワークも企画したい。

古代のロマンに酔う研究会 遠賀川上流古代祭～ヒミコを捜そう～ 会長 藤江文雄

団体会員★[遠賀川上流古代祭り実行委員会](#)が運営している研究会

第2回遠賀川上流古代祭りは、第1回と同様、盛会で終わることができた。32期も引き続き、地域住民の期待に応える第3回古代祭りを企画し、遠賀川流域が古代文化が栄えた地域であることを全国的に広める。また、学究的な研鑽を積みながら、色々な催し物を企画し、歴史の嵐を吹かせなければと想っています。

飯塚(中心市街地)このままで委員会

～飯塚のまちについて何でも語ろう～

委員長 縄田 真照

団体会員★飯塚市商店街連合会会員・飯塚市役所職員が運営している研究会

商店街連合会会員、飯塚市職員、近畿大学教員・学生、市民と一緒に、わいわい・がやがや、飯塚の将来について語り合います。32期も引き続き、市役所や商工会議所の協力も得ながら、空き店舗対策事業を中心に取り組んでいきたいと考えています。

住み続けたいまち・住んでみたいまち～勝手に提案研究会

会長 六谷 拓也

建築士会飯塚地域会会員、近畿大学教員・学生及び市民が連携して活動しています。

「学生が多く住んでいるだけのまち」から「学生を当事者とする」取り組みに加え、「地域の方々当事者となる」ような取り組みを通じて、いつかのまちを「住み続けたいまち・住んでみたいまち」にしていけるよう、語り、研究し、そして勝手に提案していきたい。

つかこうへいと筑豊研究会

会長 池田 静子

日本の演劇界の風雲児といわれた劇作家・つかこうへいは、筑豊は嘉麻市の出身です。

昨年「つかこうへい生誕 70 周年」で、各地でいろんな取組みがなされました。32期も昨年に続き、トレンドシェアー様のご協力を頂きながら、「つかこうへい作品集」寄贈の取組みと共に、筑豊の人々につかこうへい氏の作品(小説、演劇、映画)が身近に親しまれ、筑豊の若者たちの文化意識が向上し、心豊かな生活に結び付くよう、つか作品や筑豊の豊かな文化を学ぶ場となるよう活動をしていきたい。

情報発信/データデザイン研究会 (pdd 研)

会長 福田裕也

学生会員★近畿大学産業理工学部の学生が中心となっている研究会

○筑豊ゼミ・筑豊地域づくりセンターのウェブサイトのリニューアルと保守・管理:より見やすく、情報を容易に入手できるようにリニューアルを進めるとともに、更新・管理作業を行い、Web サイトの充実化を図る。

○つなぐカフェ@飯塚を活動拠点の一つとして、飯塚市や企業、市民との連携を図りながら活動する。

学生ビジネス研究会

会長 安藤旭信

学生会員★近畿大学産業理工学部の学生が中心となっている研究会

学生による筑豊地域を対象としたビジネス(コミュニティー・ビジネス)の実施可能性と先行的・実験的实施を図ることに、学生による地域貢献を誘導し、飯塚市の活性化に資することを目的としている。

またこの機会をもとに段階的に活動の充実を図り、近畿大学に限らず、飯塚市内の各大学や高等学校等、幅広い学生のコミュニティー・ビジネスを企画・支援・運営する組織づくりを目標としている。

更に、31期の課題として残った、つなぐカフェへの商品の提供方法や、安定した販売などを目指す。